



2023年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月14日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社ギフトエ
 コード番号 4449 URL <https://giftee.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 太田 睦
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 藤田 良和 (TEL) 03-6303-9318
 四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第3四半期の連結業績(2023年1月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA※		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第3四半期	5,303	56.5	1,600	135.5	1,263	259.5	1,260	259.1	432	159.9
2022年12月期第3四半期	3,388	28.6	679	9.9	351	8.3	351	15.4	166	26.3

(注) 包括利益 2023年12月期第3四半期 410百万円(41.5%) 2022年12月期第3四半期 289百万円(122.7%)

※ EBITDA=営業利益+のれん償却額+減価償却費+株式報酬費用+利息費用

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第3四半期	14.83	13.56
2022年12月期第3四半期	5.78	5.20

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第3四半期	22,187	8,586	37.3
2022年12月期	19,769	8,094	39.5

(参考) 自己資本 2023年12月期第3四半期 8,266百万円 2022年12月期 7,801百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年12月期	—	0.00	—	—	—
2023年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日~2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		EBITDA※		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,960	47.4	1,555	93.8	1,100	203.1	1,100	212.1	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、四半期決算短信添付資料8ページ「2.(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年12月期3Q	29,255,302株	2022年12月期	29,153,102株
2023年12月期3Q	162株	2022年12月期	162株
2023年12月期3Q	29,202,018株	2022年12月期3Q	28,814,381株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8
3. その他	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気の緩やかな回復の動きがみられた一方で、物価上昇による家計や企業への影響、金融資本市場の変動等の影響への十分な注視が必要な環境となりました。

当社グループは、『eGift System』サービスを通じてeギフトの発行企業へ、『giftee』サービス及び『giftee for Business』サービスにより、eギフトの利用企業・利用者へサービスを展開しており、その双方の相互作用による利便性向上を喚起し、eギフト市場経済圏を構築しております。また、『地域通貨』サービスを通じた地域通貨やクーポン等の電子化にも取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間においては、個人・法人・自治体等の間におけるオンライン上でのコミュニケーションの機会が増加し、そのツールとしてのeギフト及び電子化の需要が引き続き拡大しました。

このような環境の中、『giftee for Business』サービスにおいて、法人・自治体需要の獲得が伸長し、売上が増加いたしました。加えて、『地域通貨』サービスにおいて、全国旅行支援の電子クーポンに係る売上が大幅に増加いたしました。

なお、『giftee』サービスの会員数は209万人（前年同期比18万人増）、『giftee for Business』の利用企業（DP）数は1,531社（前年同期比336社増）、『eGift System』サービスの利用企業（CP）数は297社（前年同期比31社増）となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は5,303百万円（前年同期比56.5%増）、売上総利益は4,370百万円（前年同期比53.2%増）、営業利益は1,263百万円（前年同期比259.5%増）、経常利益は1,260百万円（前年同期比259.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は432百万円（前年同期比159.9%増）となりました。

当第3四半期連結累計期間における経営成績の詳細は次のとおりであります。

(売上高)

当第3四半期連結累計期間における売上高は5,303百万円（前年同期比56.5%増）となりました。これは、主に『giftee for Business』サービス及び『地域通貨』サービスの売上が伸長したことによるものです。

(売上原価、売上総利益)

当第3四半期連結累計期間における売上原価は932百万円（前年同期比74.2%増）となりました。これは、主に『eGift System』の導入企業増加に伴う売上高拡大により保守原価、減価償却費が増加したことによるものです。その結果、当第3四半期連結累計期間の売上総利益は4,370百万円（前年同期比53.2%増）となりました。

(販売費及び一般管理費、営業利益)

当第3四半期連結累計期間における販売費及び一般管理費は3,106百万円（前年同期比24.2%増）となりました。これは、主に事業拡大に伴い積極的に採用した人材に係る人件費の増加、サーバー費用等の支払手数料増加によるものです。その結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益は1,263百万円（前年同期比259.5%増）となりました。

(営業外収益、営業外費用、経常利益)

当第3四半期連結累計期間における営業外収益は30百万円となりました。これは、主に為替差益19百万円によるものです。また、営業外費用は34百万円となりました。これは、主に投資事業組合運用損27百万円によるものです。この結果、当第3四半期連結累計期間の経常利益は1,260百万円（前年同期比259.1%増）となりました。

(親会社株主に帰属する四半期純利益)

当第3四半期連結累計期間における法人税、住民税及び事業税481百万円、法人税等調整額40百万円を計上した結果、当第3四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益は432百万円（前年同期比159.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は22,187百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,418百万円増加いたしました。流動資産は15,641百万円となりました。主な内訳は、現金及び預金10,549百万円、受取手形、売掛金及び契約資産3,778百万円であります。固定資産は6,546百万円となりました。主な内訳は、投資有価証券3,541百万円、のれん1,667百万円、商標権331百万円であります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は13,601百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,926百万円増加いたしました。流動負債は5,356百万円となりました。主な内訳は、預り金2,329百万円、支払手形及び買掛金1,423百万円であります。固定負債は8,244百万円となりました。主な内訳は、転換社債型新株予約権付社債7,011百万円、長期借入金1,032百万円であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は8,586百万円となり、前連結会計年度末に比べ492百万円増加いたしました。これは主に、新株予約権が31百万円増加、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が432百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年2月14日に公表しました2023年12月期の通期業績予想を修正しております。

詳細については、本日(2023年11月14日)公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,983	10,549
受取手形、売掛金及び契約資産	1,944	3,778
棚卸資産	74	83
その他	1,064	1,243
貸倒引当金	—	△14
流動資産合計	13,067	15,641
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	181	170
工具、器具及び備品（純額）	37	33
有形固定資産合計	219	204
無形固定資産		
ソフトウェア	272	296
ソフトウェア仮勘定	204	231
商標権	359	331
のれん	1,534	1,667
その他	0	0
無形固定資産合計	2,371	2,526
投資その他の資産		
投資有価証券	3,844	3,541
敷金及び保証金	209	255
繰延税金資産	56	17
その他	1	0
投資その他の資産合計	4,111	3,814
固定資産合計	6,702	6,546
資産合計	19,769	22,187

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,159	1,423
1年内返済予定の長期借入金	172	154
未払金	340	184
未払費用	139	135
未払法人税等	151	423
契約負債	39	496
預り金	1,293	2,329
その他	51	208
流動負債合計	3,346	5,356
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	7,013	7,011
長期借入金	1,098	1,032
資産除去債務	71	71
繰延税金負債	122	111
その他	21	17
固定負債合計	8,328	8,244
負債合計	11,674	13,601
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,166	3,191
資本剰余金	3,153	3,178
利益剰余金	1,389	1,822
自己株式	△0	△0
株主資本合計	7,709	8,192
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	123	94
為替換算調整勘定	△31	△21
その他の包括利益累計額合計	91	73
新株予約権	288	320
非支配株主持分	4	—
純資産合計	8,094	8,586
負債純資産合計	19,769	22,187

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年1月1日 至2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年9月30日)
売上高	3,388	5,303
売上原価	535	932
売上総利益	2,852	4,370
販売費及び一般管理費	2,501	3,106
営業利益	351	1,263
営業外収益		
受取利息	3	3
助成金収入	3	—
為替差益	10	19
その他	4	7
営業外収益合計	21	30
営業外費用		
支払利息	4	6
投資事業組合運用損	17	27
その他	0	0
営業外費用合計	21	34
経常利益	351	1,260
特別利益		
新株予約権戻入益	—	19
特別利益合計	—	19
特別損失		
投資有価証券評価損	—	329
特別損失合計	—	329
税金等調整前四半期純利益	351	950
法人税、住民税及び事業税	162	481
法人税等調整額	27	40
法人税等合計	189	521
四半期純利益	161	428
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4	△4
親会社株主に帰属する四半期純利益	166	432

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	161	428
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	137	△28
為替換算調整勘定	△9	10
その他の包括利益合計	128	△18
四半期包括利益	289	410
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	294	414
非支配株主に係る四半期包括利益	△4	△4

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループの事業セグメントは、eギフトプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. その他

該当事項はありません。